

主郭北東斜面（北から撮影）

# 小牧山城

12  
月  
上  
旬  
撮  
影



12  
月  
下  
旬  
撮  
影



# 石垣直上！慎重に・確実に

# はっぐがわら版

第4号  
20141226

年の瀬の日々が慌しく過ぎていきます。今年も多くの方々に史跡小牧山に足を運んでいただけましたこと、調査や作業にご理解とご協力をいただけましたことを厚く御礼申し上げます。

12月中は雨や雪など天候不順に悩まされ、作業を中断・中止しなければならない日がしばしばありました。調査の進捗が少々気がかりですが、写真のように表土の下から石垣の石材が次々姿を現すと、おのずと土を掘る手のスピードが増します。そのときばかりは寒さを忘れられる、と話す作業員も。

来る新年には、皆様へ良い調査成果を報告できるよう、担当者・作業員一同で頑張っています。どうぞ良いお年をお迎え下さい。

## 発掘ひとくちメモ

### ～石垣石材はどこから？～

小牧山城の石垣に使われた石材はほとんどが小牧山の山中で調達した堆積岩ですが、ごく一部に小牧山北東3kmに位置する岩崎山から運んだ可能性のある花崗岩も確認しています。岩崎山には、天正12年（1584）小牧・長久手の合戦の際には、羽柴秀吉方の砦があったため、その時に小牧山城を本陣とした徳川家康が石垣の石材を持ち出すことは困難とされます。このことが小牧山城の石垣が信長築城時に遡ると推定する根拠のひとつです。

※発掘調査は年末年始（平成26年12月27日～平成27年1月4日）の間休止いたします。

小牧市教育委員会